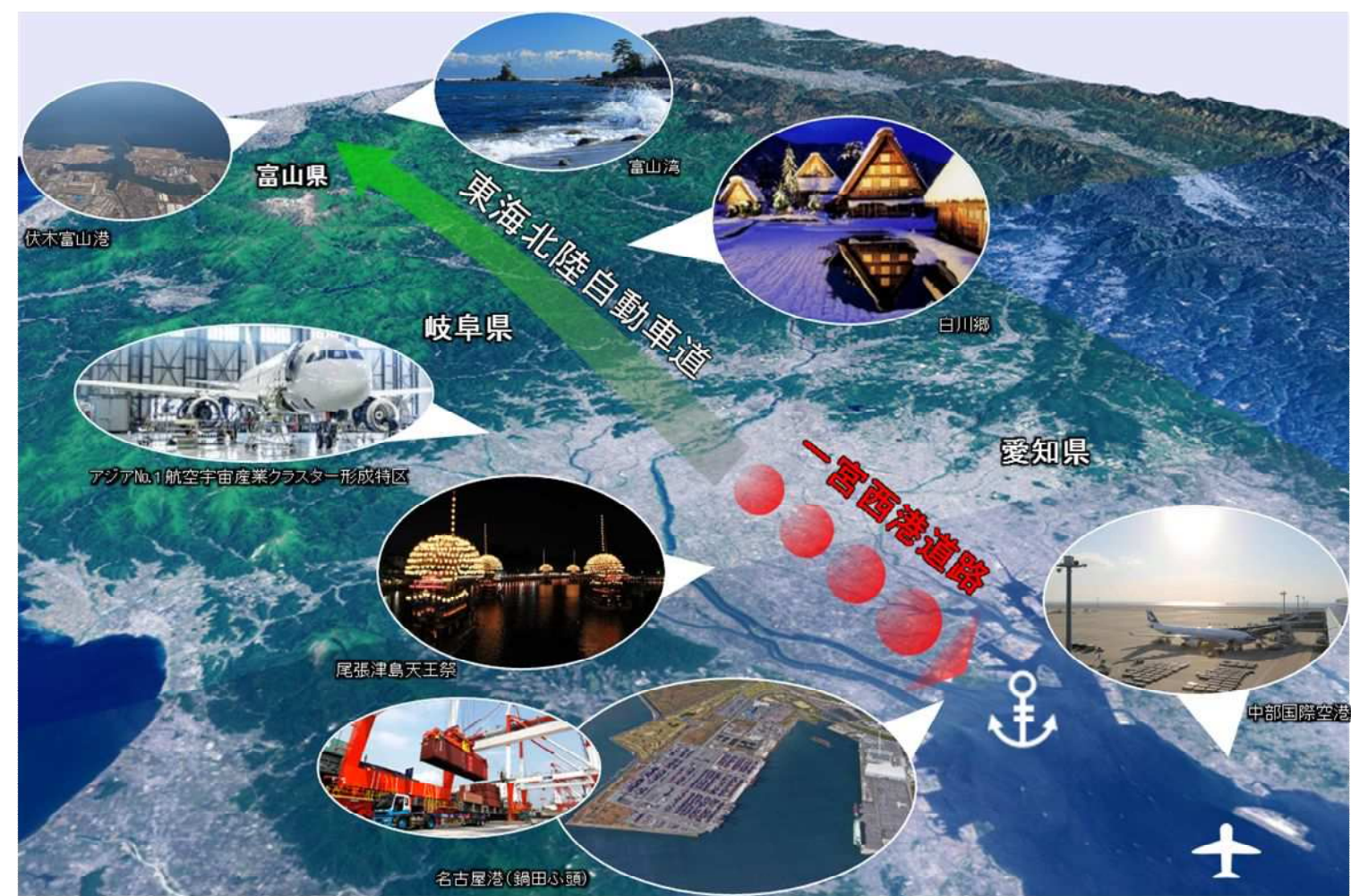




高規格道路 いちのみやにしこうどうろ 一宮西港道路

早期事業化に関する要望書



【東海北陸自動車道南伸建設促進期成同盟会 名簿】

会長	愛知県知事	飛島村 市長
副会長	一宮市長	飛愛西村 市長
委員	津島市長	あま市 市長
	大津市長	一宮市 市長
	津島市 議長	稲沢市 議長
	愛西市 議長	弥富市 議長
	あま市 議長	大飛島村 議長
	蟹江町 議長	飛島村 議長
	名古屋港管理組合専任副管理者	飛島村 議長
監事参与	稲沢市長	蟹江町 市長
	岐阜県知事	岐阜市 市長
	高山市長	関羽市 市長
	美濃市長	羽島市 市長
	各務原市長	飛岐市 市長
	郡上市市長	飛岐市 市長
	笠松町 長	白川村 長

令和7年11月

東海北陸自動車道南伸建設促進期成同盟会
名古屋商工会議所
一般社団法人中部経済連合会

一宮西港道路の早期事業化に関する要望について

一宮西港道路は、東海北陸自動車道を南伸して伊勢湾岸自動車道と接続することで南北軸のミッシングリンクを解消し、東名高速道路・名神高速道路・伊勢湾岸自動車道等と一体となって中京圏の環状軸を形成するなど、中部圏全体の健全な発展と国土強靱化に資するとともに、名古屋港や中部国際空港へのアクセス性の向上を図る重要な路線です。

本道路が計画されている中京圏は、日本一の産業集積を誇り、日本経済を支える中心的な地域であります。

なかでも中部地域の海の玄関口である名古屋港は、我が国を代表する国際貿易港として背後圏の産業を支えており、飛島ふ頭においては、現在、コンテナターミナルの整備など、国際物流拠点として機能強化の取組が進められております。

また、名古屋港の北側に位置する尾張西部から岐阜県南部にかけては、古くから栄える繊維産業をはじめ、基幹産業である自動車関連産業、次世代産業の柱として期待される航空宇宙産業まで幅広いモノづくり産業が集積していることに加え、名古屋駅にも近接していることから、「リニアインパクト」による更なる発展が期待される地域でもあります。

さらに東海北陸自動車道で繋がる北陸圏は、経済成長が著しい東アジアとの貿易が活発であり、素材産業やライフサイエンス産業など中京圏とは異なった強みを持つほか、日本海ならではの豊かな観光資源を有する地域であります。

今後は、産業連携をはじめ、観光地相互の結びつきを強めて昇龍道の魅力を高めるなど、幅広い分野において、中京圏と北陸圏の連携・交流を活性化し、日本海側と太平洋側の二面を効果的に活用しつつ、内陸部を含めた連結を図る「日本中央回廊」の効果を最大化していくことが求められております。

加えて、日本最大の海拔ゼロメートル地帯を有し、大地震による津波、水害の被害が広範囲に渡ると予想される尾張西部地域にとって、本路線は、広域避難や緊急輸送といった防災面でも非常に重要な道路「いのちの道」となります。

今後とも中京圏が日本の産業・経済を強力にリードしていくためには、東海北陸自動車道の南伸となる高規格道路一宮西港道路の整備は大変重要であり、早期完成に向けては、有料道路制度の活用による財源確保の取組が必要です。

今年3月に、概略ルート帯案が1本に絞り込まれ、4月には、都市計画・環境アセスメントを進めるための調査箇所としていただきました。さらに8月には、環境影響評価法に基づく「計画段階環境配慮書」を公表していただくなど、その大きな前進に大変感謝しております。

愛知県においても、都市計画及び環境アセスメント手続きを着実に進めるとともに、愛知県及び岐阜県内における整備を望む地域の声を集約し、地域一体となって、早期事業化に向けて取り組んでまいります。

つきまして、以上の事情をご賢察賜り、次の項目についてご支援いただきますよう、特段のご配慮をお願い致します。

記

1. 一宮西港道路について、都市計画・環境アセスメントの手続きを進めるための調査を着実に推進し、早期事業化を図ること。また、早期完成に向けては、財源の確保が必要であることから、有料道路制度の活用を検討すること。
2. 「第1次国土強靱化実施中期計画」に基づく、防災・減災・老朽化対策を含む取組を切れ目なく、強力に推進するため、近年の資材価格や人件費の高騰の影響等を予算編成過程で適切に反映し、激甚化・頻発化する気象災害も踏まえ、計画的な事業執行が可能となるよう、当初予算を含め、必要な予算・財源を通常予算とは別枠で確保すること。
3. 資材価格などの上昇に対応する中でも計画的かつ長期安定的な道路整備・管理が進められるよう、新たな財源の創設等により、令和8年度道路関係予算は、所要額を満額確保すること。また、道路施策の推進のため、令和7年度補正予算を速やかに編成すること。

令和7年11月

東海北陸自動車道南伸建設促進期成同盟会

会長 愛知県知事 大村 秀章
名古屋商工会議所会頭 嶋尾 正
一般社団法人中部経済連合会会長 勝野 哲

高規格道路一宮西港道路 早期事業化に関する要望

東海北陸自動車道南伸建設促進期成同盟会、
名古屋商工会議所、中部経済連合会からのメッセージ

愛知県は、製造品出荷額等では47年連続日本一、県内GDPは全国第2位となるなど、「産業首都」として日本経済を牽引し続けています。

東海北陸自動車道の南伸となる一宮西港道路は、太平洋側と日本海側を結び、中京圏とは異なった産業の強みを持つ北陸圏との連携・交流を活性化するとともに、国土強靱化に資する重要な道路です。

今後とも、地元や経済界の皆様と一丸となって取り組んでまいりますので、早期実現に向け、格段のご配慮を賜りますようお願いいたします。



東海北陸自動車道南伸建設促進期成同盟会会長 愛知県知事 大村秀章

一宮西港道路について、都市計画・環境アセスメントを進める調査箇所としていただくなど取組みの推進に感謝申し上げます。

この道路は、モノづくりの集積地である西尾張地域や岐阜県南部地域と、総取扱貨物量が23年連続1位で日本経済を支える名古屋港の鍋田ふ頭や弥富ふ頭を結びます。これにより定時性が確保され、事業者の生産性向上や、沿線の工場立地による雇用創出等、地域産業全体の持続的な発展に寄与します。

このように、広域的な道路ネットワークの一つである南北軸の物流機能が一段と強化されることで国際競争力の向上が期待されますので、一宮西港道路の早期実現をどうかよろしくお願いいたします。



名古屋商工会議所会頭 嶋尾 正

一宮西港道路は、東名・名神、さらに計画されています名古屋三河道路とあわせて環状化され、名古屋港をはじめ沿線と産業集積地である西三河との交通の便がさらに向上し、高速交通体系空白地域である沿線への物流効率化や資本ストック効果が期待されます。

さらに、南海トラフ地震などの大規模災害時には、濃尾平野の海拔ゼロメートル地域を高架により移動することができるため、緊急搬送ルートとして、人命救急や物資などの補給のほか、企業のBCP策定・遂行などにも重要な役割を果たすことが期待されます。

つきましては、一宮西港道路の早期整備をよろしくお願い致します。



一般社団法人中部経済連合会会長 勝野 哲

高規格道路一宮西港道路 早期事業化に関する要望

東海北陸自動車道南伸建設促進期成同盟会、
名古屋商工会議所、中部経済連合会からのメッセージ

東海北陸自動車道が南伸し、中部国際空港や名古屋港と日本海が結ばれることは、本県を含む中京圏の発展に大きく寄与するものと考えております。

また、防災の面からも、南海トラフ巨大地震等の発災時に愛知県や三重県の被災者を本県に受け入れる上で、本道路は両県との距離を縮める重要な道路であることから、早期事業化をお願いいたします。

東海北陸自動車道南伸建設促進期成同盟会参与 岐阜県知事 江崎 禎英



一宮西港道路は、内陸部に位置する本市にとって、海と空の国際的な玄関口である名古屋港や中部国際空港とのアクセスを高め、物流ネットワークの強化や、インバウンド等の観光振興などに大きく寄与する大変重要な道路であると認識しております。

一宮西港道路の早期実現が、地方創生及び国土強靱化の推進やストック効果の発揮に繋がるものとして期待しております。

東海北陸自動車道南伸建設促進期成同盟会参与 岐阜市長 柴橋正直



高山市にとってインバウンド等による観光は重要な基幹産業になっています。その観光産業の更なる振興として、地域を繋ぐ東海北陸自動車道、中部縦貫自動車道が効率的に中部国際空港とアクセスができる一宮西港道路の整備は大変重要であるとともに、広域的な道路ネットワークの構築は有効なストック効果が図られるものと期待しております。

東海北陸自動車道南伸建設促進期成同盟会参与 高山市長 田中 明



本市は東海北陸・東海環状自動車道の結節点という地の利を生かした産業都市であり、東海北陸の南伸となる一宮西港道路が実現すれば中京圏の産業・物流の発展に大きく寄与するものと期待しております。防災、物流の両面において重要な役割を担う一宮西港道路の早期実現に一層のご配慮を賜りますようお願い申し上げます。

東海北陸自動車道南伸建設促進期成同盟会参与 関市長 山下清司



高規格道路一宮西港道路 早期事業化に関する要望

東海北陸自動車道南伸建設促進期成同盟会、
名古屋商工会議所、中部経済連合会からのメッセージ

一宮西港道路は、東海北陸自動車道や名神高速道路、東海環状自動車道などと接続して、広域道路ネットワークを構築することが期待されるとともに、市内からの名古屋港や中部国際空港へのアクセスとして、本市の観光振興や農作物等の流通、大規模の災害時の救助活動や支援物資の輸送にとって、大変重要な道路として認識しております。

東海北陸自動車道南伸建設促進期成同盟会参与 美濃市長 篠田 啓介



東海北陸自動車道を南進して、名古屋市都心部を経由することなく名古屋港や中部国際空港を結ぶ一宮西港道路は、物流の効率化により、当市をはじめ高速道路沿線地域で産業経済活動の生産性向上をもたらし、岐阜羽島 IC から一宮 IC 間の渋滞緩和にも期待がされます。広域的ネットワークを担う重要物流道路として、早期実現をお願いします。

東海北陸自動車道南伸建設促進期成同盟会参与 羽島市長 松井 聡



一宮西港道路は、東海北陸自動車道や名神高速道路との接続により広域道路のネットワークの構築が期待され、災害時には緊急輸送道路となります。航空宇宙産業が集積する本市からの名古屋港や中部国際空港へのアクセスの向上により、物流ネットワークの構築や観光振興など重要な道路になるものと期待しております。

東海北陸自動車道南伸建設促進期成同盟会参与 各務原市長 浅野健司



一宮西港道路は、名古屋市内の都心部を経由せず、飛騨地域へ最短で名古屋港と直結するとともに、中部国際空港からのアクセス道路となるため、当市としても製造業や農業の物流、また、インバウンドなどの観光面においても大変重要な道路であります。

本道路の実現による広域道路ネットワークの構築に期待しております。

東海北陸自動車道南伸建設促進期成同盟会参与 飛騨市長 都竹淳也



高規格道路一宮西港道路 早期事業化に関する要望

東海北陸自動車道南伸建設促進期成同盟会、
名古屋商工会議所、中部経済連合会からのメッセージ

毎年多くの観光客が訪れる本市において、東海北陸自動車道と接続し名古屋港や中部国際空港へアクセスができる一宮西港道路は、人・モノの交流に重要な役割を担うものと考えております。

また、周辺の高規格道路との道路ネットワークが構築されることで、地域間交流の活性化や、中部地方の経済発展にもつながるものと期待しております。



東海北陸自動車道南伸建設促進期成同盟会参与 郡上市長 山川弘保

一宮西港道路は、名古屋港や中部国際空港からの南北アクセスの向上を期待する重要な道路であり、広域道路として整備されれば、物流ネットワークの構築や大規模災害時の救助活動に大きく寄与する重要な道路として認識しております。一宮西港道路の早期実現に一層のご配慮を賜りますようお願い申し上げます。



東海北陸自動車道南伸建設促進期成同盟会参与 岐南町長 後藤友紀

一宮西港道路が整備され、名神高速道路や東海北陸自動車道と接続することは、周辺道路で交通量が分散し、慢性的な渋滞の緩和や移動時間の短縮が図られ、本町においても商工業の事業活動や住民の日常生活の利便性向上に寄与するものと認識しており、災害時の緊急輸送経路としても期待しております。



東海北陸自動車道南伸建設促進期成同盟会参与 笠松町長 古田聖人

一宮西港道路は、岐阜県の北西部に位置する当村にとって、名古屋市内の都市部を経由せず、本県や北陸方面から、最短で名古屋港に直結するとともに中部国際空港へのアクセス道路となるため、本村としても、観光の振興にとって大変重要な道路と認識しております。一宮西港道路の早期実現に特段のご配慮をお願いいたします。



東海北陸自動車道南伸建設促進期成同盟会参与 白川村長 成原 茂

高規格道路一宮西港道路 早期事業化に関する要望

～一宮西港道路推進協議会からのメッセージ～

一宮西港道路は本地域の広域幹線道路を有機的につなげるとともに、本市への新たな流通経路も生まれ、企業誘致、地場産業のさらなる発展につながり、かつ、西尾張中央道の慢性的な渋滞の解消に重要な道路であります。また緊急輸送道路として、物資・支援輸送を担う「いのちの道」としての効果も期待されております。



一宮西港道路推進協議会会長 あま市長 村上浩司

当市では、愛知県企業庁が整備した工業団地の立地企業が操業を開始する中、一層の市内産業の発展、振興施策に取り組むためには、一宮西港道路による広域道路ネットワークの構築が不可欠です。また海抜ゼロメートル地帯に位置する当市の災害時の救命・救急活動や支援物資の輸送を担う道路として、早期事業化を期待しております。



一宮西港道路推進協議会副会長 愛西市長 日永貴章

本町は、広域幹線道路の近接性を活かした土地区画整理事業を予定する中で、「一宮西港道路」が新たな南北軸として、さらなる企業誘致や交流人口の増大に貢献するとともに、災害時には「いのちの道」として救命・救助活動や支援物資の輸送を担い、地域の安全安心の向上に寄与することが期待されております。



一宮西港道路推進協議会副会長 大治町長 鈴木康友

当市は、日本の南北・東西軸が交わる交通の要衝であり、産業・物流を支える役割が期待される地域です。このような地域にあって、重要物流道路として企業のサプライチェーンを確保し、更なる地域経済の発展に寄与し、また、災害時には円滑な救助活動や支援物資の輸送により住民を守る道路として、一宮西港道路は大変重要な道路です。



一宮西港道路推進協議会理事 一宮市長 中野正康

当市では、かねてより歴史・文化を活かしたまちづくりを進めており、国から「津島市歴史的風致維持向上計画」が認定されております。そうした中、地域相互の交流促進を図り、地域経済の発展のための起爆剤として、一宮西港道路の整備は必要不可欠であると考えております。



一宮西港道路推進協議会監事 津島市長 日比一昭

高規格道路一宮西港道路 早期事業化に関する要望

～一宮西港道路推進協議会からのメッセージ～

製造業を中心に多くの企業が立地する本市においては、物流の速達性や定時性の向上は重要であり、交通環境の改善と効率的な物流が可能となることで更なる生産性の向上が期待できます。また、激甚化する災害時においては、「いのちの道」としての重要な役割を担うことから、一宮西港道路の早期実現を願ってやみません。



一宮西港道路推進協議会理事 稲沢市長 加藤錠司郎

本市のほぼ全域に、海拔ゼロメートル地帯が広がっており、過去の伊勢湾台風では、甚大な被害を受けております。「一宮西港道路」は、災害時の避難路や救援活動に必要な「いのちの道」として大変重要な道路であり、また、名古屋港の一翼を担う鍋田埠頭の物流やその背後地の生産機能の拡大・強化に効果が期待されます。



一宮西港道路推進協議会理事 弥富市長 安藤正明

本町を含む愛知県尾張西部地域から岐阜県西濃地域にかけては、海拔ゼロメートル地帯が広がっており、大規模な津波や水害により既存道路が広範囲に水没することが想定されます。災害時において、一宮西港道路は、緊急輸送道路として機能し、救命・救急活動や支援物資の輸送等を担う主軸としての効果が期待されます。



一宮西港道路推進協議会理事 蟹江町長 横江淳一

本村は海拔ゼロメートル地域が広がる農村地帯と、産業の拠点となる工場が多く立地する臨海工業地帯とが共存しております。

平時には産業の活性化のため名古屋港と内陸部をつなぐ道として、災害時には避難路となり住民の命をつなぐ道として、一宮西港道路が早期に整備されることを要望します。



一宮西港道路推進協議会監事 飛島村長 加藤光彦

コンテナターミナルや航空宇宙産業が立地する名古屋港の西部地区は、ものづくり産業を支える名古屋港にとって重要であります。

名古屋港と尾張西部地域や岐阜地域等とを結ぶ一宮西港道路の実現により、リードタイムの大幅短縮や企業立地の促進等が図られ名古屋港の競争力強化に大きく貢献するものと期待しております。



一宮西港道路推進協議会理事 名古屋港管理組合専任副管理者 横地玉和

一宮西港道路の早期事業化に関する要望

愛知県尾張西部地域には、古くから地域の発展を支えてきた繊維産業を始めとする地場産業、国際拠点港湾である名古屋港の周辺に立地する鉄鋼、工作機械、自動車関連産業や次世代産業の柱として期待される航空宇宙産業など、幅広いモノづくり産業が集積しており、日本の産業振興と経済発展に大きく寄与しております。

本地域の交通を支える道路網は、名神高速道路、伊勢湾岸自動車道(新名神高速道路)、東名阪自動車道といった高規格道路に加え、国道1号、23号などの一般広域道路が東西軸として重要な役割を担っております。一方で、南北方向では、東海北陸自動車道や国道155号、(都)西尾張中央道が縦断し、更には令和3年3月に開通した一宮稲沢北ICにより、東海北陸自動車道への利便性は大幅に向上いたしました。IC以南における主要交差点では交通渋滞が頻発しており、本地域がもつ高いポテンシャルはまだ十分に活かしきれていない状況です。

また、愛知県尾張西部地域から岐阜県西濃地域にかけては、我が国最大、約400km²の海拔ゼロメートル地帯が広がっており、幾度となく洪水・高潮による浸水被害に見舞われてきました。なかでも、昭和34年の伊勢湾台風では、高潮による破堤等により多数の人命が失われ、産業、交通機関、公共施設は甚大な被害を受けております。

これまで様々な対策が進められてきたものの、昨今の激甚化、頻発化している災害や、南海トラフ地震等の大規模災害への備えが喫緊の課題となっております。

こうしたなか、本地域においても、災害から人命・財産を守り産業・経済を守っていくため、国土強靱化地域計画を策定し、緊急避難場所の確保や尾張西部地域における市町村の災害対応に関する相互応援協定の締結など各種防災・減災対策に取り組んでおりますが、災害時における住民の安全確保や円滑な救助・支援活動はもちろん、企業のサプライチェーンの確保など迅速な復旧・復興のためには、災害に強い道路ネットワークが必要です。

本道路の整備により、地域の交通環境が大幅に改善されるとともに、名古屋港を中心とする広域的な物流の効率化が図られることで、本地域のポテンシャルが最大限に引き出され、生産性の向上と企業立地の促進が期待されます。加えて、「アジアNo.1航空宇宙産業クラスター形成特区」の指定を活かした企業の更なる集積や生産機能の拡大・強化も大いに期待されます。

また、一宮西港道路は、緊急輸送道路として救命・救助活動や支援物資の輸送を担う主軸でもあることに加え、災害時における緊急避難場所としての活用や、浸水エリアのブロック化による排水作業の効率化等の効果も期待され、本地域の避難計画・防災計画の強化につながるなど、国土強靱化の観点からも必要な道路です。

そして、この多面的機能を併せもつ本道路の早期事業化に向けては、有料道路制度等の活用による安定した財源確保の取組が不可欠です。

今年3月に、概略ルート帯案が1本に絞り込まれ、4月には、都市計画・環境アセスメントを進めるための調査箇所としていただきました。さらに8月には、環境影響評価法に基づく「計画段階環境配慮書」を公表していただくなど、着実な推進に大変感謝しております。私たちとしても、沿線自治体における整備を望む地域の声を集約し、地域一体となって、早期事業化に向けて取り組んでまいります。

つきましては、下記の事項について格別のご配慮を賜りますようお願い申し上げます。

記

1. 一宮西港道路について、都市計画・環境アセスメントの手続きを進めるための調査を着実に推進し、早期事業化を図ること。また、早期完成に向けては、財源の確保が必要であることから、有料道路制度の活用を検討すること。
2. 「第1次国土強靱化実施中期計画」に基づく、防災・減災・老朽化対策を含む取組を切れ目なく、強力に推進するため、近年の資材価格や人件費の高騰の影響等を予算編成過程で適切に反映し、激甚化・頻発化する気象災害も踏まえ、計画的な事業執行が可能となるよう、当初予算を含め、必要な予算・財源を通常予算とは別枠で確保すること。
3. 資材価格などの上昇に対応する中でも計画的かつ長期安定的な道路整備・管理が進められるよう、新たな財源の創設等により、令和8年度道路関係予算は、所要額を満額確保すること。また、道路施策の推進のため、令和7年度補正予算を速やかに編成すること。

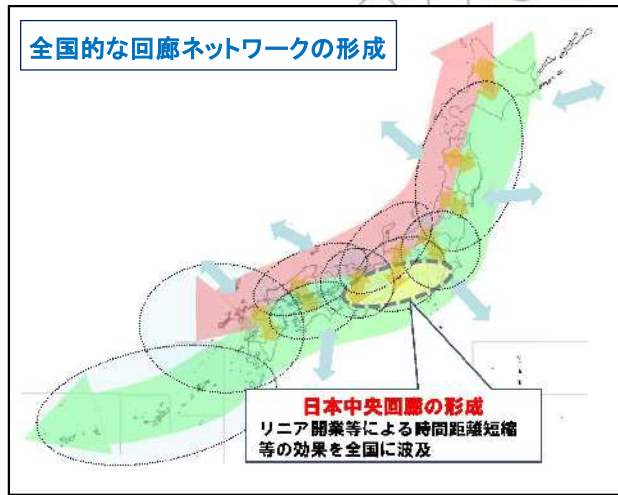
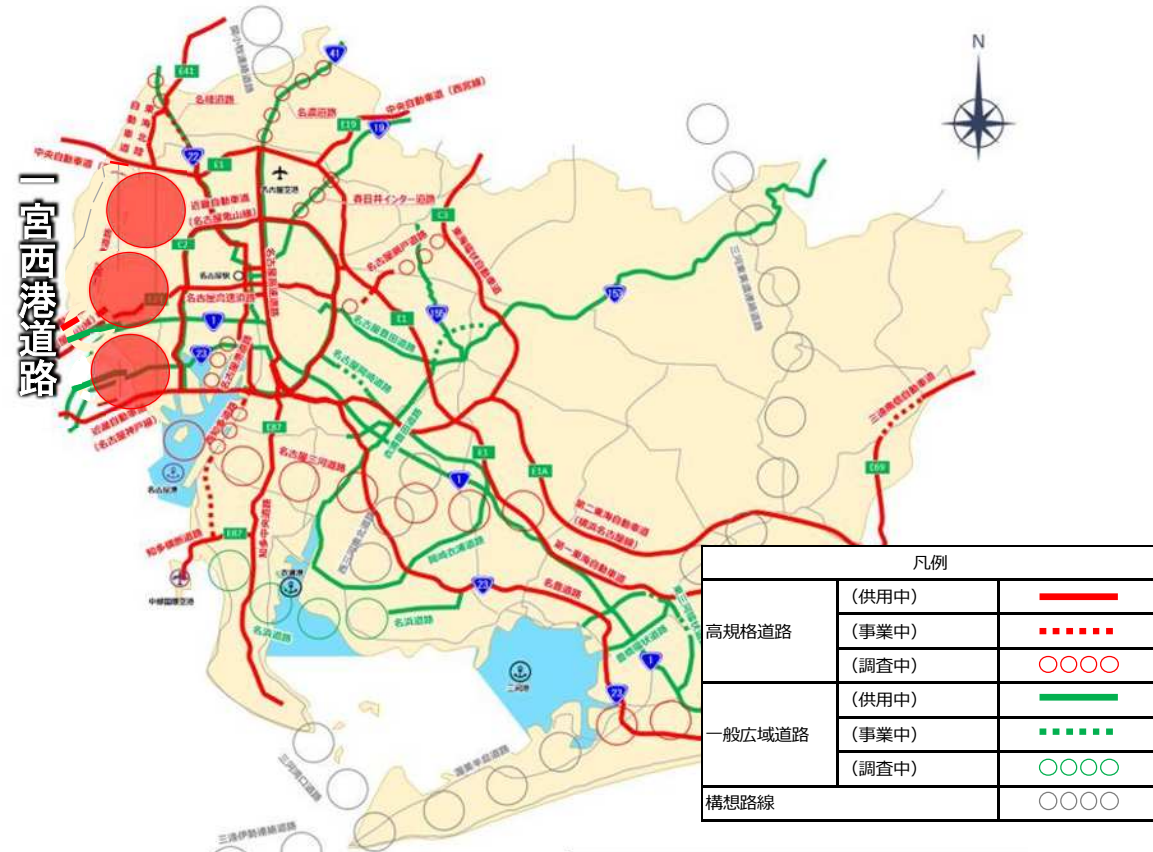
令和7年11月

一宮西港道路推進協議会

会長 あま市長 村上浩司

広域道路ネットワークとしての役割

■愛知県の広域道路ネットワーク計画(新広域道路交通計画)



太平洋側と日本海側を結ぶ国土軸として機能



名古屋都市圏の環状道路として機能

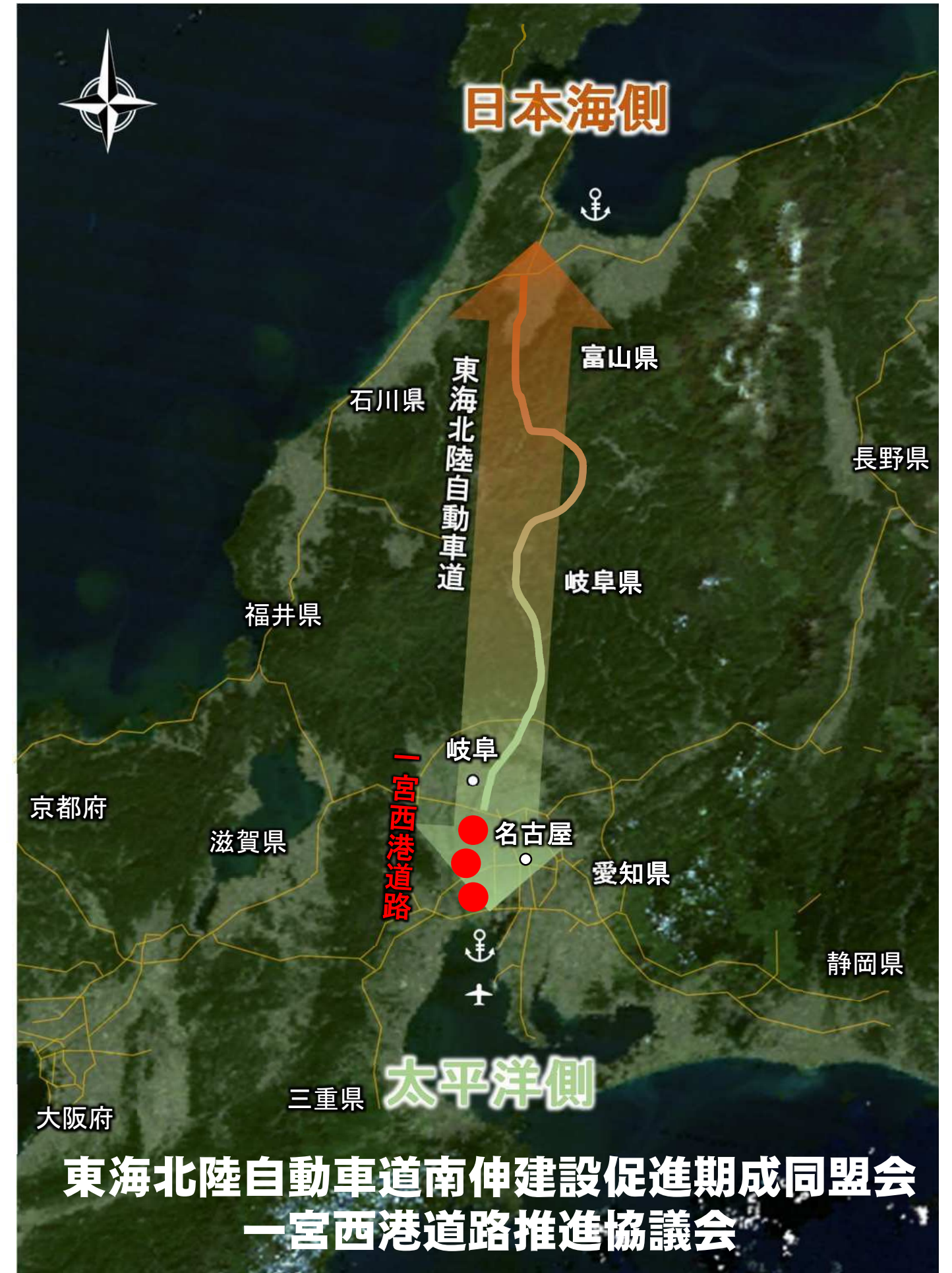
東海北陸自動車道南伸建設促進期成同盟会

愛知県、一宮市、津島市、稲沢市、愛西市、弥富市、あま市、大治町、蟹江町、飛島村、名古屋港管理組合
(参与) 岐阜県、岐阜市、高山市、関市、美濃市、羽島市、各務原市、飛騨市、郡上市、岐南町、笠松町、白川村

一宮西港道路推進協議会

あま市、愛西市、大治町、一宮市、津島市、稲沢市、弥富市、蟹江町、飛島村、名古屋港管理組合

一宮西港道路に期待する効果

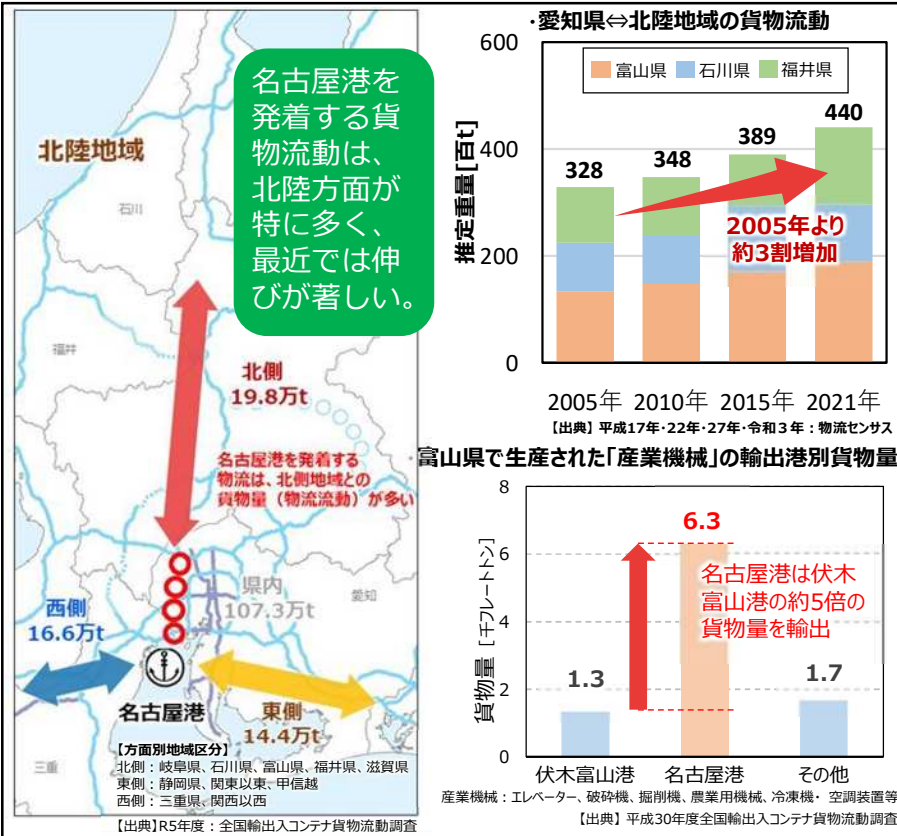


東海北陸自動車道南伸建設促進期成同盟会
一宮西港道路推進協議会

地域の現状・課題と一宮西港道路への期待

【物流】

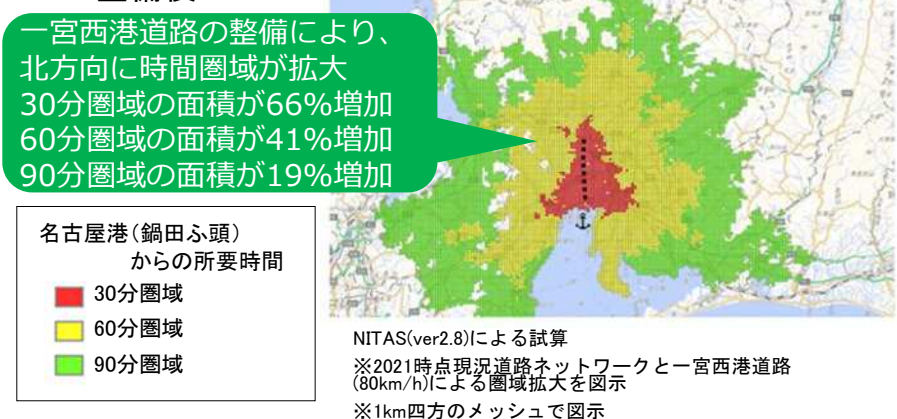
■名古屋港を中心とした貨物流動



■名古屋港（鍋田ふ頭）へのアクセス

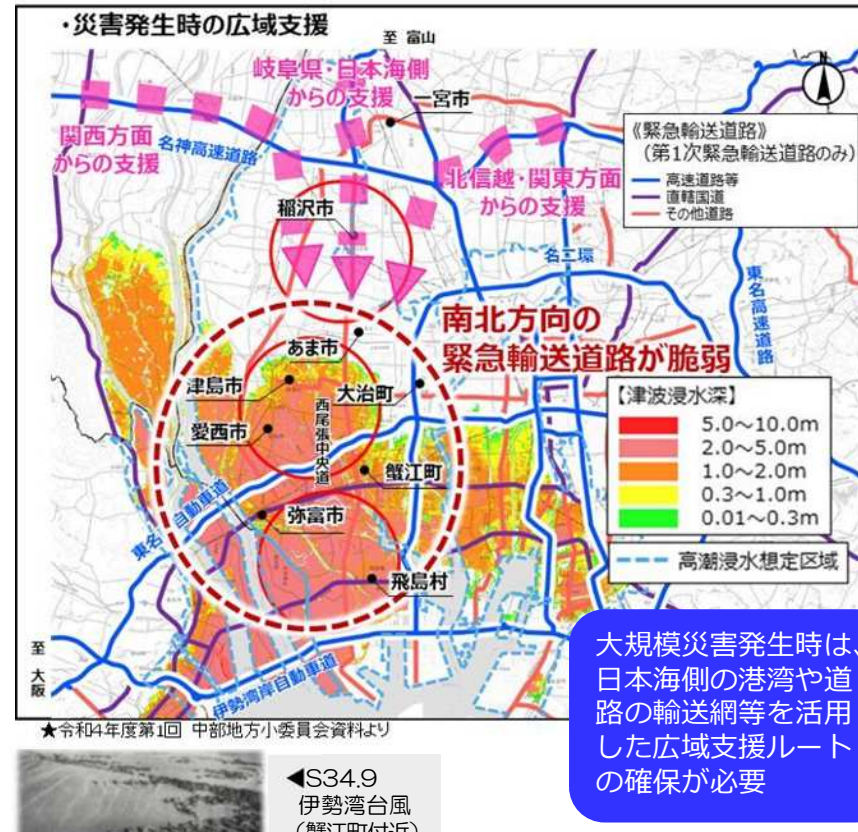


一宮西港道路整備後



【防災】

■日本最大の海拔ゼロメートル地帯



地元住民の 声

伊勢湾台風で水没し堤防に逃げた経験から、避難も出来る道路を作って欲しい。

★令和6年度第3回 中部地方小委員会資料より

■尾張西部地域で想定される地震・津波浸水被害

	沿線9市町村	愛知県
震度	6弱～6強	6弱～7
全壊家屋	約41,000棟 全県被害の約15%	約281,000棟
死者数	約4,800人 約4割	約13,000人
面積	402km ² (8%)	5,172km ² (100%)

地元自治体の 声

本地域は海拔-2mで、最も高い場所は堤防の上といった地域であり、防災面からも、一宮西港道路の早期整備をお願いしたい。

★令和2年度第1回、第2回一宮西港道路に関する連絡会資料を一部加工

【まちづくり】

■地域の将来像

「一宮市」

一宮西港道路を広域幹線道路に位置付け、産業振興や周辺都市の交流促進に資する道路網を形成するとともに、渋滞緩和などの道路交通の円滑化、災害に強い道路ネットワークの形成を図る。

「津島市」

新たな交流軸として期待される一宮西港道路により、広域交通の利便性を活かした工業・物流拠点及び地域振興拠点を形成し、さらなる活力を生む都市づくりを進める。

「弥富市」

一宮西港道路について、本市と中部地方の主要都市を結び、広域的なヒトやモノの交流・流通の主軸となる動線として位置づけている。

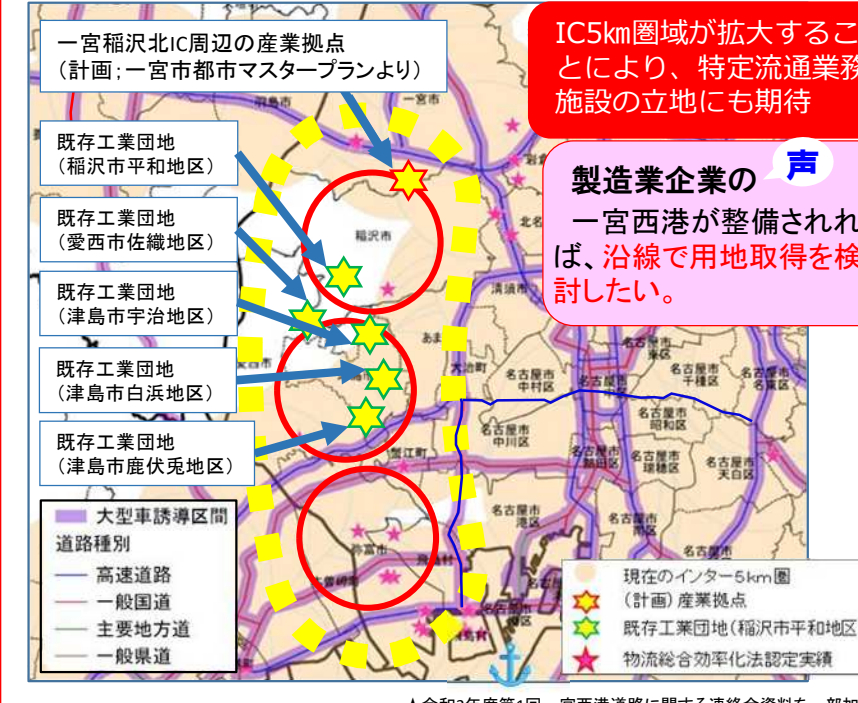
都市計画マスタープランより

■産業集積の強化

地元の声

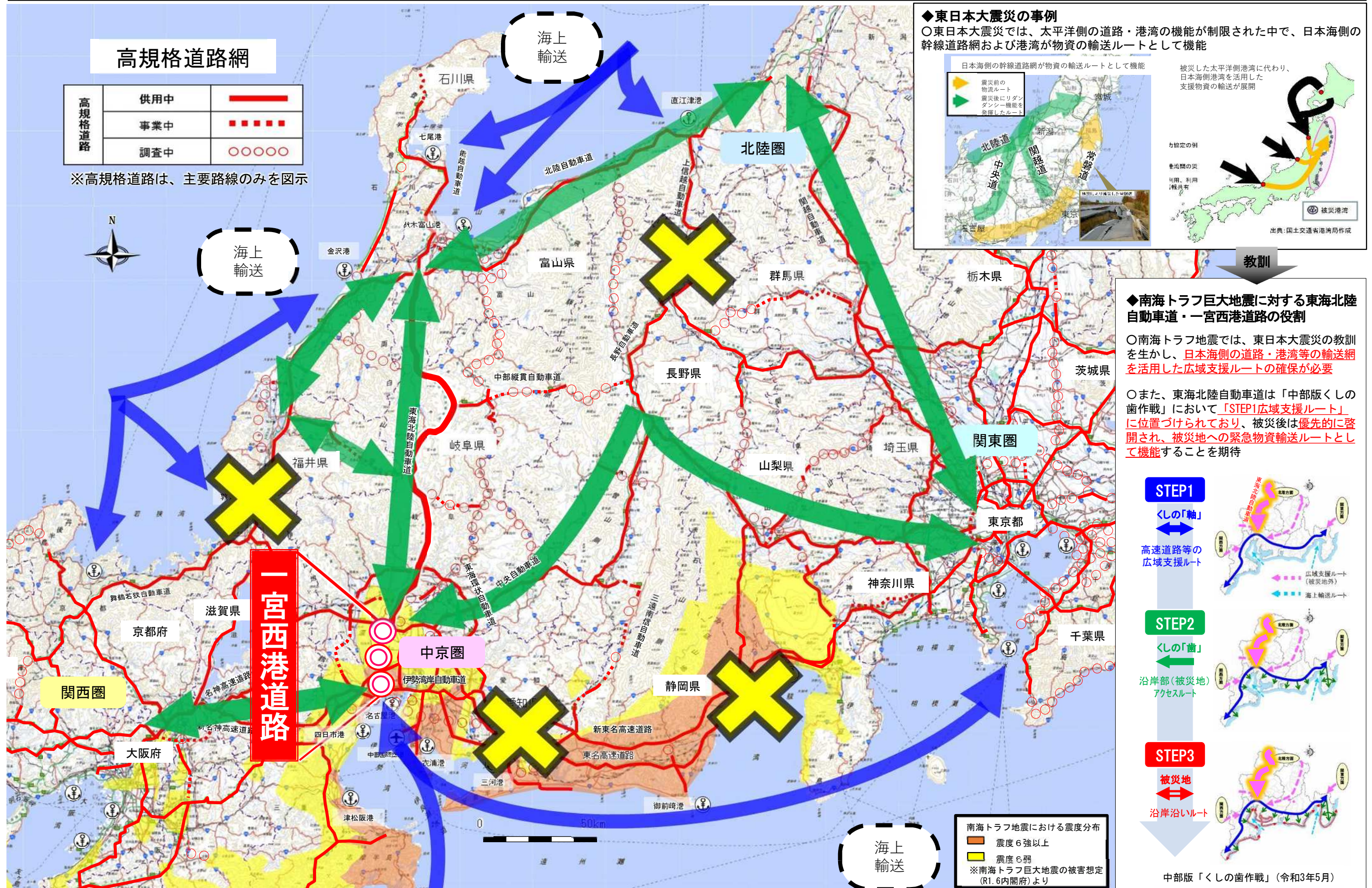
南部への強靱な輸送ルートが整備され、物流だけでなく人的交流も増加することにより、当該地域の事業拡大および地域の発展に繋がることが期待できる。(商工会)

★令和5年度第2回 中部地方小委員会資料より



高規格道路 一宮西港道路 多軸型の国土形成

- 東西、南北の高規格道路を整備することで、関東圏から関西圏まで多軸型で強靱な災害に強い国土が形成される。
- 震災などにより高規格道路が大規模な被災を受けた際には、陸上や海上輸送を活用した広域的な支援が可能となる。
- ※被災により高規格道路が通行不可能となった際にも、一宮西港道路を経由することで関東圏、関西圏、北陸圏が結ばれる。



高規格道路網

高規格道路	供用中	——
	事業中
	調査中	○○○○

※高規格道路は、主要路線のみを图示

◆東日本大震災の事例

○東日本大震災では、太平洋側の道路・港湾の機能が制限された中で、日本海側の幹線道路網および港湾が物資の輸送ルートとして機能

日本海側の幹線道路網が物資の輸送ルートとして機能

- 震災前の物流ルート
- 震災後にリダンダン機能を活用したルート

被災した太平洋側港湾に代わり、日本海側港湾を活用した支援物資の輸送が展開

わが国の例
東海・北陸の震災利用情報共有

被災港湾

出典:国土交通省港湾局作成

◆南海トラフ巨大地震に対する東海北陸自動車道・一宮西港道路の役割

○南海トラフ地震では、東日本大震災の教訓を生かし、**日本海側の道路・港湾等の輸送網を活用した広域支援ルートの確保が必要**

○また、東海北陸自動車道は「中部版くしの歯作戦」において「STEP1広域支援ルート」に位置づけられており、被災後は優先的に啓開され、被災地への緊急物資輸送ルートとして機能することを期待



南海トラフ地震における震度分布

- 震度6強以上
- 震度6弱

※南海トラフ巨大地震の被害想定(R1.6内閣府)より